

## 日本研究・知的交流事業に必要な経費

### 日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター事業費
  - (1) 知的交流小規模助成
  - (2) 地域草の根交流小規模助成
  - (3) 教育アウトリーチ支援小規模助成
  - (4) 在米日米協会支援

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (1) 知的交流小規模助成

米国内の新たなニーズに対応した先駆的事業や、米国内の大学・シンクタンク・政府・財団関係のアジェンダ・セッティングやネットワーク会合などに機動的に対応し、通常の助成事業の企画開発へとつなげていくために小規模の助成を実施。

合計額 3,063,179 円

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
1	第8回ナショナル・フォーラムシリーズ	全米日米協会連盟	2009.10.01 ~ 2009.11.30	傘下の日米協会との協力の下、日本の政権交代の政治、経済、社会への影響に関するレクチャーシリーズを開催
2	災害復興後における社会の回復力：国際比較	パーデュー大学	2009.12.01 ~ 2010.05.31	日・米・印の専門家が一堂に会して、災害復興過程における社会の回復力に関する社会科学分野における研究成果を発表
3	中国におけるクリーンエネルギー開発に向けた日米協力	ブルッキングス研究所	2010.02.22 ~ 2010.04.30	日本と米国が共通の焦眉の課題として、中国で深刻化しつつあるエネルギー・環境問題の解決を図るために3カ国協力枠組みを構築することの重要性と可能性を明確化するためのアジェンダ設定会合
4	自閉症治療における生活療法	ボストン東スクール	2010.03.01 ~ 2010.06.30	自閉症の治療に関する取組みとして注目を集める、日本の文化に根ざす「生活療法」に関するワークショップ

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (2) 地域草の根交流小規模助成

米国内で開催される日米間の地域・草の根レベルでの交流事業に対し、小規模の助成を実施。

合計額 1,843,243 円

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
1	日本コミュニティ政策学会（JACP）との交流プロジェクト	ネイバーフッズUSA（NUSA）	2010.03.01 ~ 2010.10.31	前年度日本で開催された日本コミュニティ政策学会（JACP）との共同シンポジウムのフォローアップのために、ネイバーフッズUSA（NUSA）の年次大会に同学会の主要メンバーを招いて日米間のコミュニティ政策の現状につき意見交換
2	社会的企業と持続可能な投資：歴史と発展	カルヴァート財団	2010.03.01 ~ 2011.04.30	日本のパブリック・リソース・センターや日本ファンドレイジング協会が、米国から専門家を招いて、社会的企業と社会的投資をテーマにシンポジウム及びクロズド・ディスカッションを開催

日米センター運営管理費

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (3) 教育アウトリーチ支援小規模助成

米国内で開催される日本理解に資する教育アウトリーチ事業（日本講座や教育向けセミナー等）に対し、小規模の助成を実施。

合計額 15,114,899 円

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
1	ジャパン・カップ2009	コロラド日米協会	2009.04.01 ~ 2009.05.31	コロラドとワイオミングの高校・大学において、日本文化への関心を喚起し、日本語教育を促進するために、ジャパン・カップを開催。アニメ、J-POP、伝統文化などの紹介イベントによるアウトリーチ活動も実施
2	桜祭り	フォート・ウェイン・シスターシティ・インターナショナル	2009.05.01 ~ 2009.06.30	桜祭りを開催し、フォート・ウェインの中学・高校の児童・生徒を対象に、茶道、書道、折り紙、生花、先端技術に関するレクチャーやワークショップを通じて日本文化を紹介
3	京都夏祭り	ボストン子供博物館	2009.07.01 ~ 2009.08.31	ボストン・京都姉妹都市交流50周年記念事業の一環として、ボストン子供博物館において夏祭りを開催。ボストン在住日本人コミュニティの協力を得て、子供達の日本文化理解の促進を図る
4	ジャパン・フェスト2009	ジャパン・フェスト	2009.07.01 ~ 2009.09.30	米国南部では最大規模を誇るジャパン・フェスト2009において、日本の伝統文化と現代文化をK-12を中心としたローカル・コミュニティに紹介し、草の根レベルでの日本理解を促進するためのアウトリーチプログラムを実施
5	日本映画上映会	グローバル・ピース映画祭	2009.08.01 ~ 2009.09.30	フロリダで開催されるグローバル・ピース映画祭において、日韓の歴史的交流を描いた作品や広島・長崎の原爆を描いた日本映画を上映することを通じて、日本理解を促進し、平和の重要性を訴えるプロジェクト
6	アジア・フェスティバル	タラハシー・アジア連合	2009.09.01 ~ 2009.10.31	タラハシーで開催されるアジア・フェスティバルに、和太鼓、書道、折り紙、工芸品などの日本文化紹介イベントを実施。また、イベントを通じて、地域の社会科教師に日本に関する指導法についてアドバイス
7	日本舞踊・邦楽ツアー	テネシー日米協会	2009.09.01 ~ 2009.10.31	日本舞踊と邦楽を紹介するグループを日本から招へいし、テネシー州において、日本文化に対する理解の促進を目的に、K-12の児童を含めたコミュニティを対象としたアウトリーチ・ワークショップとコンサートを開催
8	ケンタッキー祭り	ケンタッキー大学リサーチ財団	2009.09.01 ~ 2010.03.31	10万人が参加するルイスヴィル・ワールド・フェスタで、和太鼓、能、書道、茶道などを紹介する祭りイベントを開催。また、日米草の根交流コーディネーター派遣（JOI）コーディネーターの協力を得て祭りイベントの映像資料を利用し、周辺農村地域へのアウトリーチ活動を実施
9	現代日本のファッション展	テキスタイル・ミュージアム	2009.10.01 ~ 2009.11.30	テキスタイル・ミュージアムが「現代日本のファッション展」を開催するにあわせて、現代日本のファッション・デザインが持つ特色や素材の特性などについて紹介する講演会を開催

日米センター運営管理費

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
10	日本探検／出会いプロジェクト	パークサイド小学校	2009. 11. 01 ～ 2009. 12. 31	南西ミネソタ州立大学の協力を得て、パークサイド小学校の児童に日本文学と邦楽を紹介。また、東京と大阪の2つの小学校の児童とのコミュニケーション・セッションを開催
11	浮世のイメージ	ブトナム歴史・自然科学博物館	2009. 12. 01 ～ 2009. 12. 31	江戸時代の浮世絵及び工芸品を展示し、関連企画として19世紀の江戸時代の文化に関するワークショップを、地元の教師、学生及び一般を対象に開催。ワークショップでは、同時に、第二次世界大戦中の日系人収容所問題についても取り上げ、総合的な日本理解を促進
12	日本文化の日	ダラス・フォートワース・ワールド・アフェアーズ・カウンシル	2010. 01. 01 ～ 2010. 03. 31	ダラス・フォートワースにおいて、コミュニティ・レベルでの外国理解の促進を目的に活動しているワールド・アフェアーズ・カウンシルが、地元の大学、学校の児童・生徒を対象に、日本文化の理解促進のための各種イベントを1日間、集中的に開催
13	「こんにちわ：浮世絵を通じた日本文化体験ツアー」	ワシントン郡美術館	2010. 01. 01 ～ 2010. 11. 30	ワシントン郡美術館で、19世紀の浮世絵、着物、陶磁器などを展示。この展示を利用して、コミュニティや周辺の児童・生徒の日本理解を促進するため、これに関連した講演会や各種イベントを開催
14	アリゾナ祭り2010	アリゾナ祭り	2010. 02. 01 ～ 2010. 03. 01	アリゾナ祭りは、アリゾナ州フェニックス市で2日間に渡り7万人が参加する大規模な日本フェスティバル。和太鼓公演や日本武道の紹介など、多様なイベントが企画されているが、その中で、アニメを利用して、周辺地域の子供達の日本理解を促進するイベントを中心に支援
15	「将軍と侍」：教師向けワークショップ	ノースイースト・カルチャー・コープ	2010. 02. 01 ～ 2010. 04. 01	地元の学校で日本理解教育を行なっている教師を対象に、江戸時代の絵画や舞台芸術を紹介することを通じて教師の日本理解を深め、彼らの日本史カリキュラムの改善に資する
16	日本映画上映会	ファーマン大学	2010. 02. 01 ～ 2010. 04. 30	サウス・カロライナ北部コミュニティにおける現代日本社会に対する理解を促進するため、ファーマン大学において日本映画上映会をシリーズで開催するとともに講演会を開催。この講演会は、地元高校教師に対する教師研修プログラムも兼ねる
17	タカク・ハイカン	チュート中学校	2010. 02. 01 ～ 2010. 05. 31	チュート中学校の生徒が、日本庭園の視察・見学を通じて日本文化の理解を深めると共に、近隣の文化施設の訪問や、和太鼓ワークショップなどを通じて日本に対する理解を深める。参加した生徒が、その成果をアジア・フェスティバルで紹介
18	設楽太鼓：教育・アウトリーチ・プロジェクト	オードウェイ・パフォーミング・アーツ・センター	2010. 02. 01 ～ 2010. 06. 30	和太鼓グループの設楽太鼓が、オードウェイ・パフォーミング・アーツ・センターで公演を行うタイミングにあわせて、一般向けの和太鼓ワークショップや、児童向けの和太鼓教室を開催

日米センター運営管理費

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
19	太鼓プロジェクト	スミス・アカデミー・オブ・インターナショナル・ランゲージ (SAIL)	2010.02.01 ~ 2010.06.30	スミス・アカデミー・オブ・インターナショナル・ランゲージ (SAIL) で日本語を学ぶ学生を中心に太鼓クラブを結成し、和太鼓の奏法を学習。太鼓クラブの参加者は、校内での発表会を通じて太鼓学習の成果を他の生徒と共有すると共に、地域で開催される日本文化祭で発表公演を実施
20	若い読者のための会議	フォート・ヘイエス州立大学	2010.02.01 ~ 2010.10.31	地元の小学校の児童たちを対象に開催する読書会議に、日本から児童作家を招いて、リーディングとワークショップを開催。児童は、作家との対話を通じ、その作品と日本社会に対する理解をより深めた
21	テキストとコンテキスト：児童文学を使った日本理解教育	コロラド大学財団	2010.02.01 ~ 2010.11.30	小学校低学年の児童に対し、児童文学を使った日本理解のための授業カリキュラムを策定し、オンライン上で教師に提供。あわせて、教授法に関する教師向けのワークショップを開催
22	オンライン・リソースを通じた日本理解のための教師トレーニング	プライマリー・ソース	2010.02.01 ~ 2010.11.30	K-12を中心に、学校で日本の文化・社会について教えている社会科教師を対象に、オンライン・リソースを使った日本理解カリキュラムに関するトレーニング・ワークショップを開催
23	タオ和太鼓	ジャーマンタウン・パフォーミング・アーツ・センター	2010.03.01 ~ 2010.03.31	タオ和太鼓グループを招き、コンサート及び学生向けのレクチャー・デモンストレーションを実施。同時に、テネシー日米協会及びメンフィス大学日本プログラムの協力を得て、茶道のデモンストレーションや着物の展示などの日本文化紹介イベントを開催
24	日本へのパスポート	ウィリアムズタウン小学校	2010.03.01 ~ 2010.03.31	ウィリアムズタウン小学校において、日本理解プログラムを実施。日本地図の利用や日本をテーマにした本の作製等の様々なアクティビティを通じて日本理解を深めると共に、折り紙や鯉のぼり、団扇などを製作し、日本文化を体験
25	カイゼン・エクスプレス	ユーレカ学校ネットワーク	2010.03.01 ~ 2010.03.31	ユーレカの小・中・高校のパブリック・スクールの児童・生徒を対象に、日本文化理解のための各種イベントを実施。日本画、邦楽、日本食、着物、日本の慣習講座等の紹介を、地元の大学にいる日本人留学生ボランティアの協力を得て開催
26	一寸法師公演・ワークショップ	人形劇センター	2010.03.01 ~ 2010.03.31	人形劇センターで、日本の民話に題材を得た『一寸法師』の公演を開催すると共に、児童・生徒を対象としたワークショップやレクチャーを通じて、日本理解の深化に努める
27	茶道文化を通じた日本の過去と現在	デューク大学	2010.03.01 ~ 2010.04.30	ノース・カロライナの農村地域のチャーター・スクール高校生及び教師を対象に、日本の茶道文化を集中的に紹介。関連事業として、近郊の日本庭園の茶室において、中・高等学校の教師を対象とした茶道実演ワークショップも開催
28	日本文化フェスティバル	ソーガタック・アート・センター	2010.03.01 ~ 2010.04.30	国際文化フェスティバルの一環として、日本文化フェスティバルを開催し、西ミシガンのコミュニティにおける日本理解の促進を目指す。地元の児童及び成人を対象に、公演、映画、展示、ワークショップなどの多様なプログラムを開催

日米センター運営管理費

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
29	『エンジョイ』公演とワークショップ	プレイ・カンパニー	2010.03.01 ~ 2010.04.30	プレイ・カンパニーが、岡田利規作『エンジョイ』を公演する機会を利用し、演出家を招いて、地元の大学生、演劇関係者、コミュニティを対象に日本の演出技法についてのワークショップを開催。これを通じて、現代日本の文化・社会の理解促進を目指す
30	芸道	シャンペン100周年高校	2010.03.01 ~ 2010.05.31	シャンペン高校でアートを学ぶ高校生を対象に、俳句、楽焼、書道、邦楽などの日本の伝統文化を紹介するため、各分野のアーティストによるワークショップを開催
31	日本文化イマージョン・プログラム	ロング・アイランド・特別スクール	2010.03.01 ~ 2010.05.31	現地の日本ビジネス・コミュニティ及び在留邦人の協力を得て、日本文化に触れるイマージョン・プログラムを実施。関連企画として、在ニューヨーク総領事館がジャパン・キャラバンを実施
32	農村部におけるレジデンシイ&パフォーマンス・プロジェクト	ポートランド太鼓	2010.03.01 ~ 2010.06.30	ポートランド太鼓グループが、日頃、文化芸術に触れる機会の少ないオレゴン州の農村コミュニティに長期間滞在し、地元の小学生やコミュニティを対象に、和太鼓を中心とした日本文化に関する参加型ワークショップを開催すると共に、和太鼓公演を開催
33	和菓子デモンストレーション	ミシガン・滋賀姉妹交流委員会	2010.03.01 ~ 2010.06.30	滋賀県の和菓子職人をミシガンに招いて、和菓子に関するレクチャー・デモンストレーションを実施。和菓子を通じて、「旬」という日本の独特の美意識と生活感覚を伝達。和菓子製作や茶会への参加プログラムを取り込み、総合的な日本理解を図る
34	日本の芸術・文化プロジェクト	マーキス・スタジオ	2010.03.01 ~ 2010.06.30	地元のパブリック・スクールの小学校を対象に、10回のセッションを通じて日本文化を紹介するアウトリーチ・プロジェクト。折り紙、和太鼓、文楽などについての講義とワークショップを通じて、日本の文化・社会・歴史についての理解を深める
35	日本文化探検：放課後プログラム	ニューヨークでボランティア	2010.03.01 ~ 2010.06.30	ニューヨーク市の恵まれない児童に対して、日本文化に触れる機会を提供するため、在留邦人によるボランティアの派遣による「日本文化体験」プログラムを実施。プログラムでは、習字、折り紙などの多様な日本文化を体験させた
36	メンフィス祭り	メンフィス・ボタニカル・ガーデン	2010.03.01 ~ 2010.07.31	メンフィス・ボタニカル・ガーデンが、設立50周年となるいけばなインターナショナル・バンブー支部と共同し、周辺の児童・生徒を対象とした日本文化紹介イベントをシリーズで実施。灯籠ツアーや日本の昔話を伝える「お話」の会、七夕祭り、こどもの日などのイベントを通じて日本文化への理解を深める
37	家族の日：日本体験と被爆者映画上映	核実験博物館	2010.03.01 ~ 2010.08.31	核実験博物館において、武道、日本舞踊、日本食、折り紙、昔話などの日本文化紹介プログラムを実施すると共に、『被爆者：その人生』というドキュメンタリー映画の上映を通じて日本の被爆体験を米国人に伝達

日米センター運営管理費

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
38	アイヌ学習ボックスとカリキュラムの開発	パーク美術館	2010.03.01 ~ 2010.08.31	アイヌの歴史と文化を学習するためのスタディ・ボックスとカリキュラムを開発するため、北海道アイヌセンターの協力を得てアイヌのインターンを博物館に受け入れる。インターンは、滞在期間中、開発を行ないながら、地元のネイティブ・アメリカンとの交流活動を行う
39	「アート・オブ・我慢」展関連教師向けワークショップ	スミソニアン・アメリカ美術館	2010.03.01 ~ 2011.01.31	スミソニアン・アメリカ美術館で、日系人収容所をテーマにした「アート・オブ・我慢」展が開催されるのにあわせて、現地の教師を対象に日系人収容所の歴史に関するワークショップを開催。また、ワークショップに参加した教師が、児童を引率して美術館を訪問するプログラムを支援

1. ニューヨーク日米センター事業費 / (4) 在米日米協会支援

日米における日米協会のネットワーク化とキャパシティ・ビルディングを図り、日米間の地域・草の根交流の担い手としての日米協会を育成するために支援を実施。

合計額 17,510,456 円

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
1	地域アウトリーチ&活動センター設立を通じたキャパシティ・ビルディング (第2年次)	テネシー日米協会	2009.07.01 ~ 2010.06.30	テネシー州内での活動を広域化するため、新たにメンフィスとメリーヴィルに地域アウトリーチ&活動センターを設立
2	メンバーシップ&コミュニケーション・マネージャー確保を通じたキャパシティ・ビルディング (第2年次)	サンディエゴ・ティファナ日米協会	2009.09.01 ~ 2010.08.31	会員数の拡大及び他団体との連携を強化するため、メンバーシップ&コミュニケーション・マネージャーを新たに採用
3	TRIAJE: 日本語教育アウトリーチ・イニシアチブ (第2年次)	ペンシルバニア日米協会	2009.09.01 ~ 2010.08.31	日本語弁論大会、スカラシップ、ジャパン・イン・スクール・プログラムなどの日本語を通じたアウトリーチ・プログラムを強化するため、専属コーディネーターを新たに採用
4	サンアントニオ日米協会事務局長雇用事業 (第1年次)	サンアントニオ日米協会	2009.09.01 ~ 2010.08.31	ボランティアのみで運営されているサン・アントニオ日米協会に常勤の事務局長 (Executive Director) を新たに採用
5	会員拡大及びマーケティングキャンペーン (第1年次)	ダラス・フォートワース日米協会	2009.09.01 ~ 2010.08.31	平成20 (2008) 年度日米協会支援事業で採用された案件のフォローアップ事業。会員拡大やマーケティングキャンペーンを実施。アシスタント・ディレクター1名の体制から、常勤のプログラム・ディレクターと非常勤の事務アシスタントを採用
6	ケンタロウがワシントン州へ行く (第1年次)	ワシントン州日米協会	2009.09.01 ~ 2010.08.31	ジャパン・イン・スクール教育プログラムを通じて、アウトリーチ活動の強化とキャパシティ・ビルディングを目指すプロジェクト。現在のインターンのみのスタッフ体制から常勤プログラムコーディネーターを採用

日米センター運営管理費

	事業名	助成対象機関	期間	事業内容
7	キャパシティ・ビルディング(第1年次)	ウェスト・ミシガン日米協会	2009.09.01 ~ 2010.08.31	事務局長 (Executive Director) の常勤化を通じて経営基盤の安定を図ろうとするプロジェクト。非常勤の事務局長を常勤化
8	中西部日米協会のネットワーキング	ケンタッキー日米協会 (中西部地域の日米協会を代表)	2009.10.01 ~ 2010.09.30	平成20 (2008) 年度に採用された案件の継続事業。ケンタッキー、インディアナ、セントラル・オハイオ、オハイオ広域圏、シンシナティ広域圏、ウェスト・ミシガン、ペンシルベニアよりメンバーが集い、ネットワーク化を図り、全米日米協会連合 (NAJAS) 会員の日米協会にも公開・共有
9	小規模日米協会トレーニング・ワークショップ	—	2009.05.09 ~ 2009.05.10	<ニューヨーク日米センター主催事業> 日米協会 (JAS) イニシャチブのグラントによる支援に乗りこくい小規模の日米協会を支援するため、全米日米協会連合 (NAJAS) の協力を得て、日米協会の運営、資金獲得に関するトレーニング・ワークショップを、ヒューストンの全米日米協会 (NAJAS) 総会にあわせて開催